



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月8日

上場会社名 株式会社いよぎんホールディングス 上場取引所 東
コード番号 5830 URL <https://www.iyogin-hd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三好 賢治
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 林 光博 (TEL) 089-907-1034
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
特定取引勘定設置の有無 無
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	145,425	9.8	49,231	7.1	32,960	5.7
2023年3月期第3四半期	132,474	—	45,954	—	31,195	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 49,609百万円(504.7%) 2023年3月期第3四半期 8,204百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	107.32	107.26
2023年3月期第3四半期	99.48	99.42

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、前年同四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	8,973,531	799,922	8.9
2023年3月期	8,550,778	759,838	8.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 799,513百万円 2023年3月期 759,379百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	9.00	9.00
2024年3月期	—	10.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	20.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 1. 当社は2022年10月3日設立のため、2023年3月期第2四半期末までの計数は記載していません。

2. 配当金の内訳 2023年3月期期末 記念配当1円00銭

3. 2023年3月期は、単独株式移転により当社の完全子会社となった株式会社伊予銀行が1株当たり8円の間配当を実施しております。当社の期末配当と合計した場合、年間配当金は1株当たり17円に相当します。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	194,000	12.2	47,500	12.0	32,000	14.7	105.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期3Q	313,408,831株	2023年3月期	313,408,831株
2024年3月期3Q	8,975,999株	2023年3月期	4,971,956株
2024年3月期3Q	307,109,668株	2023年3月期3Q	313,556,553株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 2023年3月期第3四半期における普通株式の期中平均株式数は、当社が2022年10月3日に単独株式移転により設立された会社であるため、会社設立前の2022年4月1日から2022年10月2日までの期間については、株式会社伊予銀行の期中平均株式数を用いて計算し、2022年10月3日から2022年12月31日までの期間については、当社の期中平均株式数を用いて計算しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
3. 2024年3月期 第3四半期決算 説明資料	8
(1) 2024年3月期 第3四半期損益の概況	
【いよぎんホールディングス連結】【伊予銀行単体】	8
(2) 預金等・貸出金の残高【伊予銀行単体】	10
(3) 預り資産の残高【いよぎんホールディングス連結】	10
(4) 有価証券の評価損益【いよぎんホールディングス連結】	11
(5) 金融再生法開示基準による不良債権	
【いよぎんホールディングス連結】	12
(6) 自己資本比率(国際統一基準)	
【いよぎんホールディングス連結】【伊予銀行単体】	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息が増加したことなどから、前年同期比129億51百万円増加の1,454億25百万円となりました。一方、経常費用は、海外金利の上昇により資金調達費用が増加したことなどから、前年同期比96億74百万円増加の961億94百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比32億77百万円増加の492億31百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比17億65百万円増加の329億60百万円となりました。

なお、前第3四半期連結累計期間の連結経営成績は、単独株式移転により完全子会社となった株式会社伊予銀行の中間期の連結経営成績を引き継いで作成しております。

(2) 連結財政状態に関する説明

譲渡性預金を含めた預金等は、前連結会計年度末比2,208億円増加して7兆171億円となりました。

貸出金は、前連結会計年度末比2,694億円増加して5兆5,737億円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比3億円減少して1兆4,927億円となりました。

純資産は、前連結会計年度末比400億円増加して7,999億円となりました。

総資産は、前連結会計年度末比4,227億円増加して8兆9,735億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、2023年11月10日に公表いたしました通期の業績予想を上回っておりますが、金融市場や経済情勢等に不透明な要因があることから、業績予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
現金預け金	1,367,081	1,529,966
コールローン及び買入手形	-	6,240
債券貸借取引支払保証金	50,085	-
買入金銭債権	5,606	5,040
商品有価証券	492	245
金銭の信託	6,647	7,376
有価証券	1,493,078	1,492,730
貸出金	5,304,319	5,573,765
外国為替	40,407	6,388
リース債権及びリース投資資産	29,391	30,523
その他資産	132,971	186,295
有形固定資産	71,400	72,826
無形固定資産	11,775	13,896
退職給付に係る資産	41,859	42,311
繰延税金資産	268	247
支払承諾見返	30,696	40,823
貸倒引当金	△35,302	△35,146
資産の部合計	8,550,778	8,973,531
負債の部		
預金	6,167,148	6,352,716
譲渡性預金	629,191	664,429
コールマネー及び売渡手形	-	4,964
売現先勘定	-	67,987
債券貸借取引受入担保金	77,501	79,542
借入金	684,070	717,021
外国為替	3,680	633
信託勘定借	1,045	1,185
その他負債	92,636	130,956
賞与引当金	1,793	-
退職給付に係る負債	10,146	10,041
睡眠預金払戻損失引当金	845	617
偶発損失引当金	1,100	1,160
株式報酬引当金	430	470
固定資産解体費用引当金	885	818
特別法上の引当金	4	4
繰延税金負債	80,291	90,856
再評価に係る繰延税金負債	9,472	9,375
支払承諾	30,696	40,823
負債の部合計	7,790,940	8,173,608

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	27,698	27,700
利益剰余金	483,166	510,464
自己株式	△3,792	△7,425
株主資本合計	527,072	550,739
その他有価証券評価差額金	202,105	219,381
繰延ヘッジ損益	1,611	2,332
土地再評価差額金	18,977	18,771
退職給付に係る調整累計額	9,612	8,289
その他の包括利益累計額合計	232,307	248,774
新株予約権	149	119
非支配株主持分	309	289
純資産の部合計	759,838	799,922
負債及び純資産の部合計	8,550,778	8,973,531

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
経常収益	132,474	145,425
資金運用収益	68,953	99,549
(うち貸出金利息)	46,942	65,047
(うち有価証券利息配当金)	19,865	31,791
信託報酬	0	0
役務取引等収益	10,986	11,987
その他業務収益	47,820	28,908
その他経常収益	4,714	4,980
経常費用	86,520	96,194
資金調達費用	13,253	37,284
(うち預金利息)	3,669	8,956
役務取引等費用	3,692	4,022
その他業務費用	29,853	13,390
営業経費	37,371	38,924
その他経常費用	2,350	2,572
経常利益	45,954	49,231
特別利益	2	46
固定資産処分益	2	46
特別損失	1,016	322
固定資産処分損	25	218
減損損失	105	103
固定資産解体費用引当金繰入額	885	-
税金等調整前四半期純利益	44,940	48,956
法人税、住民税及び事業税	11,118	11,361
法人税等調整額	2,198	4,659
法人税等合計	13,317	16,020
四半期純利益	31,622	32,935
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	427	△24
親会社株主に帰属する四半期純利益	31,195	32,960

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
四半期純利益	31,622	32,935
その他の包括利益	△23,418	16,673
その他有価証券評価差額金	△26,878	17,276
繰延ヘッジ損益	4,772	721
退職給付に係る調整額	△1,313	△1,323
四半期包括利益	8,204	49,609
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,824	49,634
非支配株主に係る四半期包括利益	379	△24

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(信託を用いた株式報酬制度)

当社及び当社の子会社である株式会社伊予銀行(以下「伊予銀行」という。)は、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、当社取締役(監査等委員である取締役を除く。)及び執行役員並びに伊予銀行の取締役(監査等委員である取締役を除く。)及び執行役員(以下あわせて「取締役等」という。)に対し、信託を用いた株式報酬制度を導入しております。

1. 取引の概要

信託は、当社が拠出する資金を原資として、当社株式を取得します。

当社及び伊予銀行が定める株式交付規程に基づき、取締役等にポイントを付与し、その退任時において、信託を通じてポイントに応じた当社株式及び金銭を交付します。

2. 信託が保有する当社の株式に関する事項

- (1) 信託が保有する当社株式は、信託における帳簿価額により株主資本において自己株式として計上しております。
- (2) 信託における当第3四半期連結会計期間末の帳簿価額は604百万円(前連結会計年度末は693百万円)であります。
- (3) 信託が保有する当社の株式の当第3四半期連結会計期間末株式数は917千株(前連結会計年度末は1,052千株)であります。

3. 2024年3月期 第3四半期決算 説明資料

(1) 2024年3月期 第3四半期損益の概況

【いよぎんホールディングス連結】

親会社株主に帰属する四半期純利益は、伊予銀行単体の資金利益の増加や株式等関係損益の増加などにより、前年同期比17億円増加の329億円となりました。

【伊予銀行単体】

コア業務純益は、貸出金及び有価証券の運用益の増加により資金利益が増加したことなどから、前年同期比15億円増加の290億円となりました。

経常利益は、株式等関係損益の増加などにより、前年同期比38億円増加の474億円、四半期純利益は前年同期比17億円増加の318億円となりました。

【いよぎんホールディングス連結】

(単位:百万円、%)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	前年同期比		2024年3月期 年間 業績予想	進捗率
			前年同期比	増減率		
連結経常収益	132,474	145,425	12,951	9.8	194,000	75.0
連結粗利益	80,961	85,750	4,789	5.9		
資金利益	55,700	62,267	6,567			
役員取引等利益	7,294	7,965	671			
その他業務利益	17,966	15,517	△2,449			
営業経費 (△)	37,371	38,924	1,553	4.2		
貸倒償却引当費用 (△)	△169	1,534	1,703			
貸出金償却 (△)	6	7	1			
個別貸倒引当金繰入額 (△)	-	3,139	3,139			
一般貸倒引当金繰入額 (△)	-	△1,715	△1,715			
偶発損失引当金繰入額 (△)	86	60	△26			
その他の債権売却損等 (△)	306	302	△4			
貸倒引当金戻入益	299	-	△299			
償却債権取立益	269	259	△10			
株式等関係損益	1,560	3,169	1,609			
その他	634	770	136			
経常利益	45,954	49,231	3,277	7.1	47,500	103.6
特別損益	△1,013	△275	738			
税金等調整前四半期純利益	44,940	48,956	4,016			
法人税、住民税及び事業税 (△)	11,118	11,361	243			
法人税等調整額 (△)	2,198	4,659	2,461			
四半期純利益	31,622	32,935	1,313			
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	427	△24	△451			
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	31,195	32,960	1,765	5.7	32,000	103.0

【伊予銀行単体】

(単位:百万円、%)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期			2024年3月期 年間 業績予想	進捗率
			前年同期比	増減率		
経常収益	117,827	130,522	12,695	10.8	175,000	74.6
業務粗利益	76,873	81,503	4,630	6.0		
(除く国債等債券損益)	64,751	67,944	3,193	4.9		
資金利益	55,414	62,144	6,730			
役務取引等利益	4,894	5,068	174			
その他業務利益	16,564	14,291	△ 2,273			
(うち国債等債券損益)	12,122	13,559	1,437			
経費(除く臨時処理分) (△)	37,180	38,872	1,692	4.6		
実質業務純益	39,692	42,631	2,939	7.4		
コア業務純益	27,570	29,071	1,501	5.4	40,000	72.7
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	30,870	28,176	△ 2,694	△ 8.7		
① 一般貸倒引当金繰入額 (△)	-	△ 1,673	△ 1,673			
業務純益	39,692	44,304	4,612	11.6		
臨時損益	3,892	3,113	△ 779			
② 不良債権処理額 (△)	254	3,201	2,947			
③ 貸倒引当金戻入益	334	-	△ 334			
④ 償却債権取立益	268	258	△ 10			
(貸倒償却引当費用①+②-③-④) (△)	△ 347	1,269	1,616			
株式等関係損益	1,273	3,322	2,049			
その他の臨時損益	2,271	2,732	461			
経常利益	43,585	47,417	3,832	8.8	45,500	104.2
特別損益	△ 865	△ 272	593			
税引前四半期純利益	42,719	47,144	4,425			
法人税等合計 (△)	12,585	15,262	2,677			
四半期(当期)純利益	30,134	31,882	1,748	5.8	30,500	104.5

(2) 預金等・貸出金の残高【伊予銀行単体】

預金等残高は2023年3月末比2,167億円増加(増減率3.2%)、貸出金残高は2023年3月末比2,685億円増加(増減率5.0%)しております。

	(単位:億円)			(参考)(単位:億円)
	2023年12月末	2023年3月末比	2023年3月末	
預金等(末残)(注1)	70,399	2,167	68,232	2022年12月末 67,347
うち個人預金	39,879	716	39,163	39,520
貸出金(末残)	55,945	2,685	53,260	52,589
うち中小企業等貸出金(注2)	42,337	2,120	40,217	39,513
個人向け貸出金	11,661	△68	11,729	11,752
うち住宅ローン	8,771	△69	8,840	8,881

- (注) 1. 預金等は、預金及び譲渡性預金の合計であります。
2. 中小企業等貸出金とは、中小企業及び個人向け貸出金であります。

(3) 預り資産の残高【いよぎんホールディングス連結】

伊予銀行及び四国アライアンス証券の預り資産残高は、2023年3月末比393億円増加の6,871億円となりました。

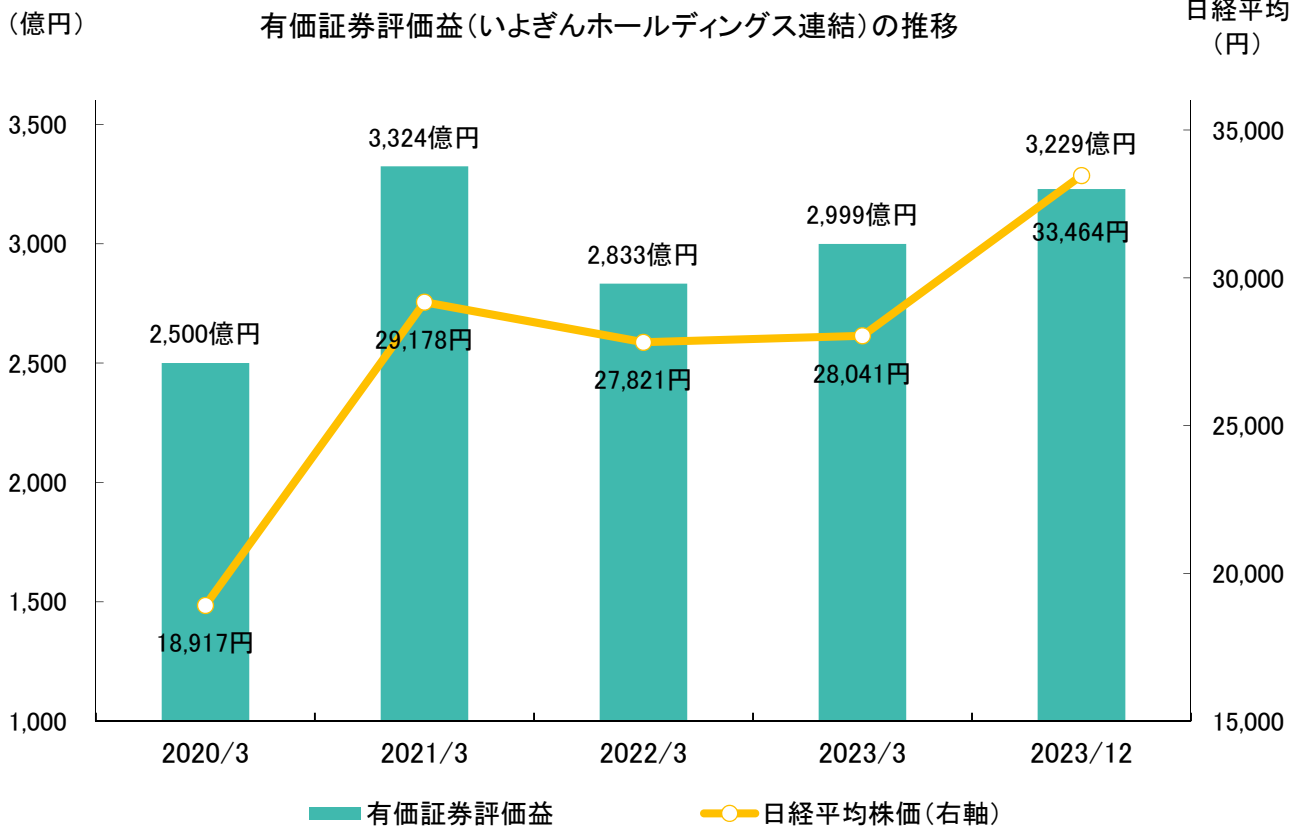
	(単位:億円)			(参考)(単位:億円)
	2023年12月末	2023年3月末比	2023年3月末	
伊予銀行預り資産残高	3,967	240	3,727	2022年12月末 3,618
投資信託	706	36	670	648
保険	2,131	48	2,083	2,056
国債	397	115	282	248
金融商品仲介	732	41	691	664
四国アライアンス証券預り資産残高	2,903	153	2,750	2,553
合計	6,871	393	6,478	6,171

(4) 有価証券の評価損益【いよぎんホールディングス連結】

2023年12月末の有価証券の評価損益は、3,229億円と地銀トップクラスの水準を確保しております。

	(単位：億円)					(参考) (単位：億円)										
	2023年12月末					2023年3月末				2022年12月末						
	時価	評価損益				時価	評価損益				時価	評価損益				
		2023年3月末比	評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損
その他有価証券	14,705	3,229	230	3,380	151	14,725	2,999	3,152	153	13,447	2,443	2,823	380			
株式	3,863	3,002	148	3,008	5	3,725	2,854	2,867	12	3,443	2,521	2,583	62			
債券	4,914	23	△15	77	53	5,003	38	80	42	4,949	6	74	68			
その他	5,926	203	97	295	91	5,995	106	204	97	5,054	△85	164	249			

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、評価損益は貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。
 2. 満期保有目的の債券はありません。



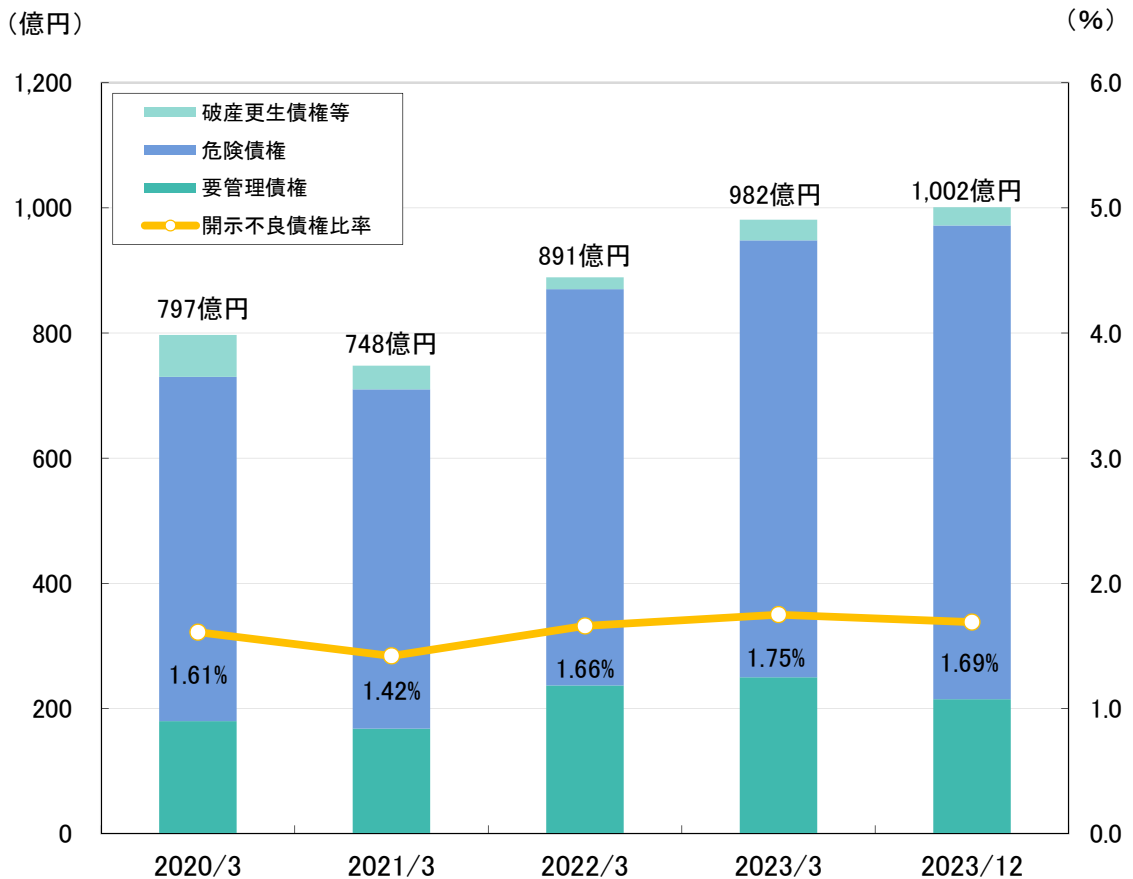
(注) 金銭の信託に係る評価損益を除く。

(5) 金融再生法開示基準による不良債権【いよぎんホールディングス連結】

金融再生法開示基準による不良債権額は1,002億円、開示不良債権比率は1.69%と引き続き低水準を維持しております。

	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)
	2023年12月末	2023年3月末比	2023年3月末	2022年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	29	△ 4	33	31
危険債権	757	59	698	673
要管理債権	215	△ 35	250	236
三月以上延滞債権	24	△ 2	26	25
貸出条件緩和債権	191	△ 33	224	211
開示不良債権合計	1,002	20	982	941
正常債権	58,180	3,132	55,048	54,762
合計	59,183	3,153	56,030	55,703
開示不良債権比率	1.69%	△ 0.06%	1.75%	1.68%

開示不良債権額・比率推移



(6) 自己資本比率(国際統一基準)

2023年12月末の連結総自己資本比率は15.29%、連結普通株式等Tier1比率は15.29%となりました。

【いよぎんホールディングス連結】

(単位:億円)

	2023年12月末		2023年3月末
	[速報値]	2023年3月末比	
(1) 連結総自己資本比率 ((4) / (7))	15.29%	0.28%	15.01%
(2) 連結Tier1比率 ((5) / (7))	15.29%	0.29%	15.00%
(3) 連結普通株式等Tier1比率 ((6) / (7))	15.29%	0.29%	15.00%
(4) 連結における総自己資本の額	7,382	389	6,993
(5) 連結におけるTier1資本の額	7,380	388	6,992
(6) 連結における普通株式等Tier1資本の額	7,379	388	6,991
(7) リスク・アセットの額	48,251	1,662	46,589
(8) 連結総所要自己資本額 ((7) × 8%)	3,860	133	3,727

【伊予銀行単体】

(単位:億円)

	2023年12月末		2023年3月末
	[速報値]	2023年3月末比	
(1) 単体総自己資本比率 ((4) / (7))	14.55%	0.38%	14.17%
(2) 単体Tier1比率 ((5) / (7))	14.55%	0.38%	14.17%
(3) 単体普通株式等Tier1比率 ((6) / (7))	14.55%	0.38%	14.17%
(4) 単体における総自己資本の額	6,884	423	6,461
(5) 単体におけるTier1資本の額	6,884	423	6,461
(6) 単体における普通株式等Tier1資本の額	6,884	423	6,461
(7) リスク・アセットの額	47,289	1,723	45,566
(8) 単体総所要自己資本額 ((7) × 8%)	3,783	138	3,645

(注) 信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。